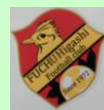


平成31年5月6日

風は東から

To be continued...



インターハイ都大会出場決定!!
勝ちに不思議な勝ちはなし!!

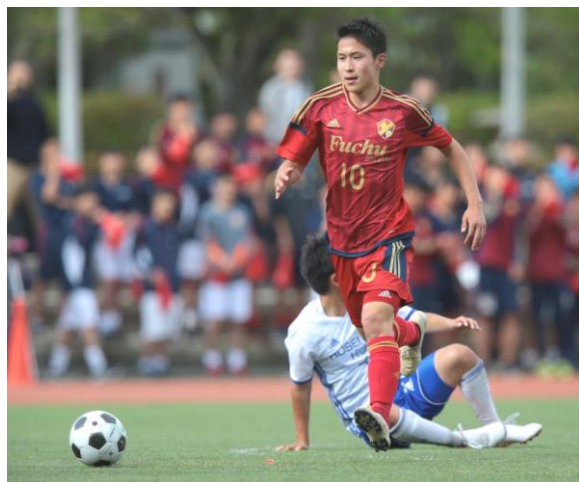
インターハイ西支部予選を突破し、「令和」最初の都大会出場!!

次のステージでも *F-Higashi Style* を貫き、上位進出を目指す!!

5月2日(木)、**インターハイ西支部予選代表決定戦** VS 明大中野八王子高校が、完全Awayの明八グラウンドで行われました。この日は、久しぶりに気温が高く暑さ対策の準備をして臨みましたが、午後からは雷予報も出ていて、選手がゲームに集中できる万全の態勢を作るなど、環境の変化にも順応する力も試されました。また、前ゲーム(法政戦)から中三日で迎えた代表決定戦ですがコンディションについては、ここまで積み上げてきた毎週末(土・日)に行われているTRMのおかげで、全く問題はありませんでした。

今大会は、東高サッカー部とTRMを頻繁に行う旧知の指導者仲間の率いるチームとの対戦で、いろいろな意味で闘いづらさもありました。初戦の**穎明館高校**は、エースが負傷欠場でしたが自分たちのサッカーを貫き、真っ向勝負で向かってきてくれました。点差は付きましたが、そこまでの差は感じられませんでした。続く**法政戦**は、前ゲームにスカウティングに来ていたのでしっかりと分析され対策を練られました。序盤は消極的なプレーによるミスが目立ちましたが、前半25分に東高らしい攻撃でゴールを奪うと、そこから立て続けにゴールが生まれ、終わってみると**6-0**で勝利し、代表決定戦に進みました。

ここ二、三年の地区大会の公式戦では、守備を重視のシステムで戦う東高シフト(対策)を立てられ、苦しいゲーム展開になることがあります。嘗て、強豪校のある先生が「**都大会よりも地区大会を勝ち抜くことが一番難しい。**」と話されていたことがあります。その高い壁を乗り越えられるほどの強豪校ではない東高サッカー部にとっては、地区大会は苦労の連続です。昨年度の**明大明治戦**は記憶に新しいです。その中であって、今大会は代表決定戦まで順調に勝ち上がってきたと思います。



<東高サッカー部はそれぞれの持ち味(必殺技)を生かしながらチームを作り上げていく>

勝ちに不思議な勝ちはなし!! 都大会でも *F-Higashi style* を貫き通す!!

代表決定戦は、二年前の選手権予選でも闘った明大中野八王子高校（以下明八）。その時は、真っ向勝負で闘い東高が**6-0**と勝利を収めました。さて、今回は、相手がどのような策を持って闘ってくるのか？もちろん、東高はいつものスタイルで挑みました。

キックオフ後、直ぐに明八が守備的陣形できているなど分かりました。これは想定内で子どもたちも理解しながらプレーしていたと思いますが、強固なダブルボランチとセンターバックの間への楔のパスが通らず、引いた守備陣の裏のスペースへのパスはラインを割るなど、ここ二戦のリズムが掴めず、時折、明八⑩の鋭いカウンター攻撃に慌てる場面もみられました。前半は、完全に相手の術中に嵌められた形で終了しました。

ハーフタイムでは子どもたちが前半を振り返り、明八の布陣や闘い方の分析をして対策を練っていました。こちらからは二つ提案を出し、後半戦に臨みました。

早速、インサイドに作った起点から宮川（3年）がビックチャンスを作ると、その後も再三左サイドから岡崎（3年）がチャンスを演出し、中央のバイタルエリアが少しずつ空いてきました。ゴールの雰囲気は漂う中、遂に左から岡崎のセンタリングを中央の松浦（2年）、横溝（2年）が飛び込み待望の先制点（ゴールを決めたのは誰でしょう？）を奪いました。その後も、足の止まった明八守備陣に襲い掛かり決定的なチャンスを何度も作ります。GKのミスのカットしそのこぼれ球をゴールしたのもオフサイドとなり、幻のゴール…。ポストに当てたシュートもありました。結果的には、明八の反撃を凌ぎ1-0で勝利し、「令和」最初の公式戦で都大会出場を決めました。



勝ちに不思議な勝ちはなし!!

今回のインターハイ予選では、冬の「鍛練期」を経て春の「武者修行」での成果が、結果として現れました。ここまで積み重ねてきた、TR量とTRM数に裏付けられた今大会の結果は、不思議なことではありません。今大会をスタッフ陣は自信を持って臨むことができました。

さて、次は、**5月11日**からスタートするインターハイ都大会です。組み合わせは、**5月6日**の抽選会で決定しますが、一つでも多く勝ち上がれるよう、さらに精進していきたいと思います。

連日、遠いところ保護者の方を始め、卒業生や東高サッカー部後援会の方々、東高ファミリーの応援があり、子どもたちも心強かったと思います。本当にありがとうございました。都大会でも、*F-Higashi style* で勝負したいと思います。引き続き、応援・サポートを宜しくお願いします。



＜公式戦勝利を通してチームは成長していく＞